

SECOMEDIC

入院のご案内

Hospitalization Guide

Security

安全であること、信頼できるということ

Communication

相互のやりとりを大切にすること

Medicine

良い医療を目指すということ



医療法人社団 誠馨会
セコメディック病院

も く じ

1. セコメディック病院の目指すところ	2
2. 入退院手続きについて	3
3. 診断書・証明書等の交付申請、発行、受け渡しについて	4
4. お薬についてのお願い	4
5. 限度額・減額認定証について	5
6. 療養生活の過ごし方	7
7. 入院中の歯科介入について	11
8. 面会について	11
9. 売店のご案内	12
10. 医療安全への参加および協力について	13
11. 個人情報の取り扱いについて	13
12. 「相対的無輸血」について	14
13. 患者相談窓口のご案内	14

1. セコメディック病院の目指すところ

セコメディック病院理念

『信頼と協力』 『患者満足』 『職員満足』 『社会満足』

基本方針

- 一、セコメディック病院は、正しい医療を目指します。
- 一、セコメディック病院は、地域の中核医療を目指します。
- 一、セコメディック病院は、心と身体健康支援を目指します。
- 一、セコメディック病院は、患者様本位のサービスを目指します。
- 一、セコメディック病院は、常に一流を目指します。

看護部の理念

- 一、 私たちは、患者様（あなた）に寄り添い生きる力を育む看護を目指します。
- 一、 私たちは、患者様と目標を共有し、タイムリーで適切な看護を目指します。
- 一、 私たちは、常に向上心をもち、限りなく成長する看護を目指します。

患者様の権利と責任

- 一、適切な治療と情報を受ける権利があります。
- 一、診療上の秘密保護を保証してもらう権利があります。
- 一、個人としての人格を尊重される権利があります。
- 一、医療を選択する権利があります。
- 一、生活習慣、服薬等について正確な情報を医師に伝える責任があります。
- 一、同意した医師の指導に対して努力する責任があります。

当院はインフォームドコンセントを実践しております。

- 患者様には自分のことを知る権利があります。
- 医師と患者様は対等な立場でお話ができます。
- ご自分の病気に納得がいくまでお尋ねください。
- 治療に関する自分の意思を主治医もしくは担当医にはっきりとお伝えください。
- 治療方針を最終的に決定するのは患者様ご自身です。

当院はセカンドオピニオンを実践しております。

セカンドオピニオンとは、現在あなたがおかかりの病気の診断や治療方針などについて、主治医以外の他の医療機関の医師の意見を聞くことです。病状を理解し、治療に積極的に臨んでいただく事は大切です。

当院は個人情報保護方針が確立されております。

当院は、診療・ご相談等業務上取扱う患者様の個人情報については、法令を遵守し院内の規定に基づいて取扱うことにより、患者様の信頼が得られるよう日々努力しております。

当院は診療録開示を実践しております。（有料）

当院は、透明な医療を目指すために診療録開示マニュアルを制定し実践しております。
患者様ご本人からの請求に対しては原則開示することを基本としています。

医療には医学・社会・経済・倫理等の様々な要因により限界があることをご理解いただき、治療への参加・協力をお願いしております。

2. 入退院手続きについて

- 承諾書等の書類の記入にあたっては、鉛筆やインクが消せるボールペン（フリクションペン等）は使用しないでください。書類は無効となり、差し替えていただくことになります。

手 続 き 場 所	総合サポートセンター（1階）	
	月～金 8：30～16：30	土 8：30～15：00
手続き時に必要な物	☐ 各種保険証（マイナンバーカード） ☐ 入院申込書 ☐ 印鑑 ☐ 介護保険証	

※交通事故・労災事故または、その他の理由で健康保険を使わずに入院される方は必ずお申し出ください。

★生活用品提供サービスをご利用の方は、1階にある「レンタルセット受付窓口」にてお手続きください。
 レンタルをご利用の方のみ Wi-Fi をお使いいただけます。

個室について

- 個室の場合、保険診療費のほかに室料差額費として下記の料金が発生いたします。
- 病棟ごとにお部屋の数に限りがあり、タイプも異なります。

個 室 タイ プ 1	テレビ（有料）・トイレ	14,300 円
個 室 タイ プ 2	テレビ（有料）・トイレ	13,200 円
個 室 タイ プ 3	テレビ（有料）	9,900 円
個 室 タイ プ 4	テレビ（有料）・トイレ※	15,400 円

- 個室に入院中であってもご自身の病状や他の患者様の病状によってお部屋の移動をお願いすることがございます。
- ※508号室はトイレ無となります。

入院費のお支払いについて

お支払い案内窓口	総合サポートセンター（1階）	
	月～金 8：30～16：30	土 8：30～15：00
自動精算機稼働時間	日～土、祝 8：40～16：30	

- 月をまたいで入院された場合は、月末締め・翌月のお支払いとなります。翌月15日以降、総合サポートセンターにて請求書をお受け取りいただきお支払いください。
- 現金、クレジット、デビットカードが使用できます。

退院について

- 当院は国の施策として急性期医療を担当しているため常に緊急の入院を受け入れています。
 次の入院患者様の受け入れのため、医師から退院の許可がなされましたら早期退院にご協力をお願いします。
- 退院につきましては、医師の指示に従っていただきます。土日祝は主治医をはじめ医療従事者が手薄となり、安心してお帰りいただくため、原則、平日でお願いしております。
- 退院時間は、原則として午前中となります。
 （治療の状況により、退院時間が午後になることもございます）
- 必要な方には「退院証明書」等を発行いたしますので、事前に病棟までお申し出ください。
- 退院予定時間になりましたら、1階総合サポートセンターでご清算をお願いします。
- 退院当日のお支払いが難しい場合は、事前に総合サポートセンターへご相談ください。
 念書のご記入をお願いする場合がございます。

3. 診断書・証明書等の交付申請、発行、受け渡しについて

申請場所	総合サポートセンター 書類申込窓口
受付時間	月～土 9:00～16:30 (日・祝祭日・年末年始を除く)

申請のしかた

- 総合サポートセンター前の記帳台にある「診断書等申込書」を記入のうえ、書類申込窓口にお申込ください。
- 医師に直接口頭で依頼しても発行されませんのでご注意ください。
- 申込から発行までには2週間程度のお時間をいただきます。
※診断書の種類によっては更に時間がかかることがあります。
- 提出先（生命保険等）によって、様式が指定されている場合がありますので提出先等へご確認の上ご持参ください。
- 診断書作成費用は前払いとなります。

受け渡し

- 外来受付③番窓口**でお渡しします。診断書等申込書（患者様控）をご提示ください。本人確認ができる身分証明書等をご持参ください。なお、ご本人以外によるお申込み・受領の際は、委任状と身分証明書が必要となります。（未成年者の保護者手続きは除く）

受け渡し時間	月～土 9:00～16:30 (日・祝祭日・年末年始を除く)
--------	--------------------------------

4. お薬についてのお願い（入院中に他医療機関への受診はできません）

- 現在、患者様が使用中のお薬（他院からの処方薬・外用薬・市販薬）、お薬手帳は入院される際、全てお持ちください。
- お持ちいただいたお薬は一度病棟でお預かりしますのでナースステーションにお届けください。
- 病棟薬剤師がお薬の効能効果説明、副作用の確認のため病室へ伺うことがあります。
- 安全に服用していただくために、お薬の状態や残数により、当院薬剤師により整理（廃棄含む）を行わせていただく場合があります。

当院入院中に他医療機関への受診はできません。

持参されたお薬がなくなる場合は、当院でお渡ししますので病棟薬剤師にご相談ください。

5. 限度額・減額認定証について

医療費が高額になりそうなときは、
限度額適用認定証をご利用ください。

①限度額適用認定制度

「限度額適用認定証」を保険証と併せて総合サポートセンターに提示すると 1 ヶ月（1 日から月末まで）のお支払いが自己負担限度額までとなります。

〈留意点〉

- 事前に加入されている健康保険の保険者又は市町村に申請していただくと、負担額（月単位）が下記の自己負担額までのお支払いで済むようになる制度です。
- 交付を受けた月の 1 日から有効となり、前月へのさかのぼりはできませんので早めの申請が必要です。
- 医療費の計算は「1 ヶ月ごと」「医療機関ごと」「入院・外来ごと」となり、保険外負担や食事療養費は対象となりません。

自己負担限度額

受診者の年齢および被保険者の所得区分によって下記のとおり分類されます。

〈70 歳未満（入院・外来別）〉

区分	標準報酬月額	自己負担限度額	入院時食事代 (1食当り)
ア	83万円以上	252,600円 + (総医療費 - 842,000円) × 1% 〈多数回 140,100円〉	510円
イ	53万円～79万円	167,400円 + (総医療費 - 558,000円) × 1% 〈多数回 93,000円〉	510円
ウ	28万円～50万円	80,100円 + (総医療費 - 267,000円) × 1% 〈多数回 44,400円〉	510円
エ	26万円以下	57,600円 〈多数回 44,400円〉	510円
オ	市町村民税の 非課税者	35,400円 (※1) 〈多数回 24,600円〉	240円
			190円(※2)

※〈 〉内は年間で 4 回以上自己負担限度額に達した場合の金額。

※1 但し、標準報酬月額がア・イに該当する場合は、非課税者であってもア・イの適用となります。

※2 過去 1 年間の入院日数が 91 日以上で、長期認定を受けた場合。

〈70 歳以上（入院・外来別）〉

所属区分 (課税所得)	自己負担限度額		入院時食事代 (1食当り)
	外来（個人ごと）	外来+入院（世帯ごと）	
現役並所得者Ⅲ (690万円以上)	252,600円 + (総医療費 - 842,000円) × 1% 〈多数回 140,100円〉		510円
現役並所得者Ⅱ (380万円～690万円未満)	167,400円 + (総医療費 - 558,000円) × 1% 〈多数回 93,000円〉		510円
現役並所得者Ⅰ (145万円～380万円未満)	80,100円 + (総医療費 - 267,000円) × 1% 〈多数回 44,400円〉		510円
一般 (課税所得145万未満)	18,000円 (年間上限14.4万円)	57,600円 〈多数回 44,400円〉	510円

※〈 〉 内は年間で 4 回以上自己負担限度額に達した場合の金額。

②減額証認定制度

市町村に申請していただくと、窓口での月単位の負担額が、下記の自己負担限度額の支払いとなる制度です。

- 対象者は 70 歳以上の方、または 65 歳以上で高齢受給者証をお持ちの方、および住民税非課税世帯の方
- 住民の世帯構成員全員が住民税非課税の世帯の方は、「限度額適用・標準負担額減額認定証」を申請することができます。
- 「標準負担額減額認定証」の交付を受け、医療機関に提示すると、入院時の食事代についても窓口負担が軽減されます。

〈70 歳以上（入院）〉

所属区分	自己負担限度額		入院時食事代 (1食当り)	
	外来（個人ごと）	外来+入院（世帯ごと）		
低所得者Ⅱ	8,000円	24,600円	240円	190円(※)
低所得者Ⅰ	8,000円	15,000円	110円	

※ 過去 1 年間の入院日数が 91 日以上で、長期認定を受けた場合。

③高額療養費制度

- 1 ヶ月（1 日～末日）に医療機関に支払った自己負担金のうち、負担限度額を超えた額が戻ってくる制度です。
- 医療費の計算は「1 ヶ月ごと」「医療機関ごと」「入院・外来ごと」となり、保険外負担や食事療養費は対象となりません。

6. 療養生活の過ごし方

ご準備いただく持ちもの

- 服用中のお薬、お薬手帳
- 履物（スリッパ不可、踵のあるもの）
- 不織布マスク

おむつの持込はできません。

入院中は、住みなれた場所を離れて病院という特殊な環境の中での生活となります。看護・リハビリスタッフは、治療のサポートに加え、認知症状の低下がおきることがないように様々な声かけや、リハビリなど工夫を心がけております。

以下、持込の検討いただきご協力をお願いいたします。



マスク着用・手指消毒のお願い

- 入院中は可能な限り、病室内でもマスクの着用をお願いします。
 - 病室の外に出る時
 - 診察を受ける時
 - 検査の時
 - リハビリの時

病院からのお願い

電話

- 患者様への取り次ぎはお断りしておりますが、緊急な用件についてはご伝言いたします。
- 1 階ロビーにカード式・コイン式の公衆電話がありますのでご利用ください。
- テレホンカードは、1 階の売店で購入できます。
- 通話は利用区域をお願いします。メールは病室内でも利用可能です。他の患者様へのご迷惑を考慮し、携帯電話利用区域を設置しております。

【携帯電話利用区域】

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| ● 1 階 | 正面玄関自動ドア 防災センター前 本館 - リハビリ棟通路 |
| ● 2 階 | 手術前デイルーム |
| ● 3 階～5 階 | デイルーム 【利用時間 7:00～21:00】 |

★上記以外の場所では、携帯電話での通話はお控えください。ご協力をお願いいたします。

病院敷地内全面禁煙について

- 駐車場を含め、病院敷地内での喫煙はご遠慮ください。



飲酒について

- 入院中の飲酒は禁止といたします。

貴重品(金銭・身体装備品等)及び私物の持ち込みについて

- 貴重品及び身体装備品（義歯・補聴器・眼鏡・杖）等の管理は全て自己責任となります。
- 多額の現金及び貴重品の持ち込みはご遠慮ください。**現金の持ち込みは1万円迄とさせて頂いており、入院時に1万円以上の現金は総合サポートセンターでお預かりします。**
- 万が一、盗難・紛失等が発生した場合、病院として一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 刃物等の危険物はお持ちにならないでください。
- 当院では、院内の衛生管理を徹底するため、寝巻・タオル類のレンタルや、オムツ等の廃棄を専門業者に委託しております。入院時、1階のレンタル受付窓口でお申込みをお願いいたします。

盗難防止について

- 各ベッドサイドに、鍵付きの引き出しが1つ設置されています。貴重品等は、そこにお納めいただき、必ず施錠してください。退院時に鍵を床頭台につけてお帰りください。カギを紛失された場合は、早めにお申し出ください。
- ★**処置・検査・リハビリ等で病室をあける時は、盗難に十分ご注意ください。**

パソコン・DVD プレイヤー等の持ち込みについて

- 持ち込みされる場合は、ナースステーションに声をおかけください。

日課について

- 主治医または担当医の回診は病棟により異なります。
- 検温は、午後2時頃に行います。病室でお待ちください。（病状により、時間や回数が異なる場合がございます）
- 消灯時間は午後10時です。**消灯後の会話、テレビ、歩行音などが他の患者様のご迷惑にならないようご協力ください。

郵便物の取り扱いについて

- 入院中の患者様宛に届いた郵便物については、お部屋までお届けいたします。
- お手紙の郵送は、正面玄関横の郵便ポストをご利用ください。

病室について

- 4床部屋・6床部屋が標準です。
- 設備はベッド・床頭台・プリペイドカード式テレビとなります。
- ゴミ箱は病室に設置しております。カン・ビン・ペットボトルについてはデイルームにある所定のゴミ箱にお捨てください。
- ★**環境配慮のため、ゴミの分別にご協力ください。**

病室へのご案内

- ご案内後、同室者のご紹介、トイレや洗面所、非常口などについてご説明いたします。
病室に入りましたら、寝巻に着替えていただきます。

病室の移動

- 入院中、患者様ご自身の病室や他の患者様の病状等に応じて、病室の移動をしていただくことができます。
- 患者様、ご家族の意向に添えない場合もございますのでご了承ください。

床頭台について(全一般病室共通)

- テレビ・カギ付きの引き出しがある床頭台がベッド脇に設置されています。
- 持ち物は床頭台等に収め、床に物を置かないようにしてください。

テレビの利用について

- テレビカードの自動販売機は、3・4・5 階エレベーターの前またはデイルームに設置しております。(テレビカード 1 枚 1,000 円、13 時間 20 分視聴できます)
- 個室以外では、イヤホンのご利用をお願いしております。イヤホンは 1 階売店と 3 階デイルームにある自動販売機で販売しております。
- テレビのご利用時間は、原則午後 10 時までとなります。
- 余ったテレビカードは、1 階総合サポートセンター前のテレビカード精算機（すべて硬貨での清算になります）にてご清算いただけます。



清潔

入浴について

- 医師の許可が必要です。
- 入浴ができない場合は、病棟スタッフがお身体をお拭きします。
ご自分でお拭きになりたい方は蒸しタオルを準備しておりますので、お申し出ください。

入浴時間	9:30~11:30 / 13:30~16:30
------	--------------------------

★利用できる曜日は、病棟ごとに異なります。

★検査前の方、手術予定の方、入浴介助の必要な方が優先となります。

- 入浴の順番は、治療上の理由により変更することがありますのでご了承ください。

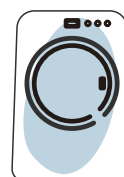
洗面所について

洗面所の水は飲水可能です。消灯後は音に気をつけてご利用ください。

洗濯について

- 私物の洗濯は原則的に、ご自宅での洗濯をお願いいたします。
- 病院での洗濯をご希望される方は A 側病棟の備え付けの洗濯機・乾燥機をご利用ください。(有料)
また、盗難、放置によるトラブル防止のため洗濯終了まで待機をお願いいたします。
- ★紛失防止のため、衣類に名前をご記入ください。

利用時間	7:00~21:00
------	------------



理髪について(シャンプー、カット、カラー等)

- 整髪等の理容は専門業者により有料で行っております。病棟スタッフにお尋ねください。

スキンケア用品のご案内 ※ご状態によって購入をお願いする場合があります。

- 当院では、おむつを使用している患者様には排泄物から皮膚を守る保護と保湿ができるクリームを推奨しております。

臀部・陰部にはっ水、保湿効果と、ふき取りによる摩擦などの刺激から皮膚障害を予防できます。

●「リモイスバリア」

使用目的

- 1) 陰部・臀部の皮膚の保護（はっ水効果あり）
- 2) 全身皮膚の保護と保湿

当院のコンビニでも販売しています。

●「サニーナ」

使用目的

- 1) 陰部・臀部の皮膚の保護（はっ水効果あり）
- 2) 陰部・臀部のふきとりによる刺激の緩和

当院のコンビニ・ドラッグストアで購入可能です。

※価格については当院コンビニへお問い合わせください。



非常口について

- 廊下に非常口の表示がありますので、位置をご確認ください。
- 火災・地震などの緊急時には、医師・看護師等職員の指示誘導に従って行動してください。
- 避難の際、エレベーターは絶対に使用しないでください。



お食事について

- 食物アレルギーがある方は、個別で対応いたします。必ずお申し出ください。

また、体調に影響がある食材は、禁食対応いたします。（例えば、牛乳を飲んで下痢をする場合、牛乳禁として代替品《ジュース・ヨーグルト等》を提供いたします）なお、代替品の指定はできかねますのでご了承ください。

- 食事制限がある方は、病院食以外召しあがらないでください。
- 冷蔵庫は、3・4・5階の配膳室にございますので院内で購入された食品の一時保冷にお使いください。（食品をビニール袋に入れ、部屋番号・名前を記入してください。賞味期限切れのものは破棄させていただきます）
- 佃煮などの嗜好品の持込は医師の許可が必要です。持込む場合は衛生管理上、個包装（常温保存）の物に限ります。

食事の時間

朝 食	昼 食	夕 食
7:30	12:00	18:00

無断離院について

無断離院とは病院玄関から院外へ出ることです。敷地内を散歩等される場合は病棟看護師にお声をかけてください。敷地外に出る時は外出届が必要となります。

入院中、病棟から離れる際は、必ず看護師に申し出るようお願いいたします。

- 入院されてから無断離院の可能性がある場合は、ご家族に連絡・相談いたします。
- 患者様が離院され連絡が取れない場合は、ご本人の安全を守るため、病院からご家族に警察への連絡をお願いすることがあります。
- 無断離院をした場合、事故・病状の悪化について当院は一切の責任を負いません。

その他

院内でのルールを守れなかったり、他の患者様への迷惑となる行為や、職員に対し身体的・精神的に危害を加える行為は、即時退院となる場合がございますのでご了承ください。

病院職員への「謝礼」、「お心付け」は固くお断りいたします。

7. 入院中の歯科介入について

入れ歯が合わないため食事が進まない場合や、揺れている歯があり誤飲しそうな場合、また、口腔衛生状態の悪化により誤嚥性肺炎を起こす可能性がある場合は、歯科治療や口腔ケアをさせていただくことがあります。

その際は、別途費用がかかります（保険適応ですが限度額医療費制度対象外です）

※歯科治療が必要な時は、事前に連絡いたします。

歯科の口腔ケアについて

口腔衛生状態が不良の場合、歯科衛生士による口腔ケアや口腔機能訓練が必要な場合があります。

費用

口腔ケア：1回 500～1,000円程度（保険適用にて負担割合による）

1ヶ月 1,000円～2,500円

保湿剤などの口腔ケア用品が必要な場合、別途費用がかかります。（保湿剤、舌ブラシ、歯間ブラシ、部分磨き用歯ブラシなどで1000円程度）

退院後の歯科治療は、原則地域の歯科医院（かかりつけ歯科医院）で継続していただくようお願いしております。

8. 面会について

- 面会の際は1階にて入館手続きが必要となります。
- 時間帯により手続き窓口が異なるため、1階ロビーのご案内にてご確認ください。
- 患者様の病状に応じて、面会時間の延長は可能です。
- 事情により、面会者の制限をご希望される場合はお申し出ください。
- 面会の方は、各病棟ナースステーションへお立ち寄りください。

面会時間	14:00～20:00（感染状況により変更になる場合があります）
-------------	---

患者様の安静と治療の妨げにならないよう、面会時間をお守りください。時間外の面会は、原則お断りさせていただきます。

【留意事項】

- 当院では感染症対策として面会時や外来受診時に手指消毒・マスク着用をお願いしております。面会時はマスクをご持参ください。（1階 正面玄関自動ドア・防災センサー前と1階 救急外来に自動販売機を設置しております）
- 原則、ご家族・ご親戚以外の面会はお断りさせていただいております。
- 各階デイルームを面会場所としてご利用ください。
- 病棟内での面会者の飲食はご遠慮ください。
- 小学生以下の小さいお子様のご面会はお断りさせていただきます。
- 大勢での面会や大声でのお話、飲酒者の面会は、他の患者様のご迷惑となりますので、お断りしております。
- 22:00以降は正面玄関から出入りはできなくなります。
（緊急で来院される場合は正面玄関に【夜間インターホン】が設置しておりますので、ご利用ください）
- 生花のお預かりはお断りしています。

ICUの面会

- ICUでの面会は患者様の治療上、入室時間を決めさせていただいております。
- 面会時間については、担当看護師がご説明いたします。

面談について

- ご家族が主治医との面談を希望される場合は、主治医もしくは担当医、または病棟看護師にお申し出ください。
 - 主治医もしくは担当医からご家族に、病状説明その他で面談をお願いすることがあります。
- 可能な限り、ご来院いただけますようお願いいたします。

付き添いについて

- 原則として付き添いはできません。

(病状やその他の事情によりご家族の付き添いを希望される場合は、入院の際に病棟看護師長または担当看護師にお申し出ください)

〈お一人様料金〉

付添寝具代	ベッド1床につき 1日 220円 (税込)
食事代	朝食 510円 (税込)
	昼食 600円 (税込)
	夕食 600円 (税込)

※付添申請期間中は、宿泊の有無に関わらず寝具代金をいただきます。

外出・外泊について

- 外出・外泊のご希望がありましたら病棟看護師にお申し出ください。「外出（外泊）許可申請書」にご記入いただき医師に申請内容の承認を得ます。
- 外出・外泊時は「外出（外泊）許可証」を必ずお持ちいただき、病院に戻られましたら、「外出（外泊）許可証」を担当看護師へご返却ください。
- 万が一、外出・外泊中に具合が悪くなったり、不安な事などがございましたら遠慮なくご連絡ください。
- 諸事情により予定時間を変更される場合は、病棟までご連絡ください。
- 病院敷地外に出る場合も「外出（外泊）許可申請書」が必要です。

9. 売店のご案内

コンビニ「生活彩家」

平日 9:00～17:30 土曜日 9:00～13:00 日曜日 11:00～14:00

★祝日・最終週の日曜日はお休みです。(年末年始、ゴールデンウィークの期間中もお休みの場合がございます)

- テレビご利用時に必要なイヤホンや、新聞・雑誌などを取り揃えております。

10. 医療安全への参加および協力について

患者様確認

当院では入院患者様の誤認（患者取り違え）による事故を未然に防止するために、入院中は氏名・生年月日・患者番号を表示したリストバンドを手首または足首に装着していただいております。点滴・検査・手術等を実施する際は、このバンドで確認いたします。就寝中も確認することがございます。医療安全のため、ご協力をお願いいたします。

薬のお渡し時や検査・手術等の際は、患者様の誤認による事故を防ぐため、患者様名をお呼びしております。また、お名前を名乗っていただき、本人確認しております。

氏名等の掲示

当院では患者様に安全な医療を提供するため、氏名の掲示を基本としています。また必要な患者情報を病室に掲示する場合がございます。名前等を掲示したくない場合はお申し出ください。その場合、患者様の不利益になることはございません。また考えが変わった時も遠慮なくお申し出ください。

転倒・転落防止対策について

療養環境を整えることにより、転倒・転落の予防に努めておりますが、環境の変化や体力・運動機能低下により、思いがけない転倒やベッド等からの転落事故が起こることがあります。かかとのある滑りにくい靴をご使用になり、点滴等の治療中の場合は建物の外には出ないようにしてください。ご不明な点は、遠慮なく看護師にご相談ください。

当院は倫理上の観点から、身体拘束を廃止する方向にむかっております。「身体拘束ゼロ」委員会で患者様の人権保護に務めて参ります。患者様自身が点滴を抜いてしまうことや転倒する事例もありますが、御家族のご理解をお願いいたします。

11. 個人情報の取り扱いについて

- 当院では、個人情報の保護、取り扱いにも万全の体制で取り組んでおります。詳細につきましては以下の院内掲示をご参照ください。

「患者様の個人情報の保護について」「個人情報保護方針」（会計・各病棟デイルームに掲示しております）

- 電話による患者様の病状のお問い合わせに応じておりません。ご了承ください。
- 個人情報保護に関する相談窓口は、1 階総合サポートセンター 患者相談窓口となっております。
- 個人情報が書かれた紙等をゴミ箱に捨てないようにしてください。

ゴミ箱に捨てて個人情報が他の人に知られることになっても、当院は責任を負えません。

12. 「相対的無輸血」について ～輸血を拒否される患者様へ～

セコメディック病院では、患者様との信頼関係を第一に考え、医療行為の実施にあたり説明と同意（インフォームド・コンセント）に努めております。その中で、宗教的理由などから輸血を拒否される患者様がおります。

私たちは、無輸血または必要最低限の輸血で診療を行っておりますが、手術をはじめとする診療中に「生命の危機」が生じ、医師の倫理に基づき輸血をせざるを得ないと判断した場合においては、宗教的理由などから輸血を拒否される患者様に対しても、輸血を実施する立場をとっています（いわゆる「相対的無輸血」）。

今後、当院では、この「相対的無輸血」の立場で診療を行ってまいりますので、ご理解のうえ、ご協力のほどお願い申し上げます。

相対的無輸血とは？

「手術」治療にあたってはできる限り、輸血をしないこととするが、輸血以外に救命手段がない事態になった場合には輸血を行うこと。

絶対的無輸血とは？

「手術」治療にあたっては、輸血以外に救命手段がない事態になっても輸血しないこと。

13. 患者相談窓口のご案内 場所:1階 総合サポートセンター内

当院への受診・入院相談

◎医療費について

- ・医療費の支払いが難しい。
- ・医療費の公的助成制度について知りたい。

◎退院後の生活について

- ・長期療養のできる病院、リハビリのできる施設を探して欲しい。
- ・退院後、自宅での生活や社会復帰が心配。

◎福祉制度について

- ・介護保険の申請の仕方、サービス内容について知りたい。
- ・身体障害者手帳について知りたい。

◎悩み

- ・仕事や学校のことで悩んでいる。
- ・病気のことや介護のことで悩んでいる。

総合相談・個人情報に関する相談

入院中お気付きのことや、お困りのことがありましたら、遠慮なく主治医もしくは担当医・看護師にご相談ください。総合サポートセンター患者相談窓口でも、直接ご意見・ご要望をお伺いいたします。

当院のサービス向上のために、患者様ご意見箱を設置させていただいております。

設置場所：1階外来ロビー・各病棟デイルーム・2階手術待合室

皆様のご意見お待ちしております。



 医療法人社団 誠馨会

セコメディック病院

〒274-0053 千葉県船橋市豊富町 696-1
TEL.047-457-9900(代) FAX. 047-457-8194
<https://www.secomedic.gr.jp/>

2025.06